

長畝ふるさと通信

【2018年7月号】

■ これまでに経験したことのない暑さです

異常事態です！これまでに経験したことのない暑い日が続いています。ネットのお天気案内では「嚴重警戒、炎天下は避けてください」と出ています。でも、田んぼ仕事には日影がありません。早朝6時から出勤して草刈りをしていますが、2時間が限度です。命は惜しいし、でも伸びた草は刈らなきゃならんし・・・体力自慢の職員たちも日に日に顔は黒くなり、やつれてきているような・・・



稲もさぞしんどいであろうな～ という訳で、7月23日にコシヒカリの生育調査をしました。平年であればこの時期、茎の中にある幼穂(ヨウスイ・お米の赤ちゃん)の長さは3～5センチ程ですが、今年はずでに10センチオーバーで、もうお米の形をしていました。約一週間程度早い生育状況です。高温のせいで草丈も平年より高く、このままいけば収穫期も早まるのではないかと予測されます。思えば今年の今頃は「50年に一度の大雨」と全国ニュースで報道され、みなさんからご心配していただきましたが、今年は7月の七夕に一度雨が降っただけです。全国的には毎年各地で大きな自然災害が発生し、避難生活を余儀なくされる人々から見れば文句は言えませんが、近年の異常気象は心配の種です。



お盆前によく穂が出て、それからゆっくと穂に養分を蓄え登熟していくはずのおコメが、こんなに早く穂が形成されてしまっただろうか？これから雨は降るのだろうか？7月の予報に雨マークは全く見えません。心配だ～心配だ～心肺停止だ～

← 左はすでに穂揃いした五百万石の稲。

■ 灼熱地獄で頑張る！

この時期の仕事は草刈地獄ばかりではありません。酒米「五百万石」は粒張りをよくするための後期栄養補給に追肥をします。背中に背負った動力散布機で田んぼにまんべんなく肥料を撒くのですが、狭い畦道を30kg近い機械を背負ったまま歩くのはかなりキツイ仕事です。まさに地獄です。



また、大豆の除草剤&殺虫剤散布はご覧のように乗用の機械での散布ですが、周辺の作物への薬剤飛散防止のため、比較的風の吹かない早朝5時頃から作業をします。しかし8月のお盆頃から急激に成長する雑草だけは手作業で除草しなければいけないので、これまた地獄が待っています。

■ ライスセンター完成は8月10日



これまでの施設では1日最大50トンの生粳受け入れ、乾燥・調製して出荷できる「製品」になるのはせいぜい20トン程度でしたが、今度の設備では64トンの生粳受け入れが可能となり、「製品」は約40トン近く仕上げることができるようになります。

6月末から着工したライスセンターの改修工事もういよいよ大詰めを迎えました。最新式の8トン乾燥機を新たに5台設置して、玄米色彩選別機も同等の能力のものを2台に増設しました。これで処理能力は格段にアップします。



JAカントリーエレベーターのサブセンターとして能力を発揮するとともに、将来は周辺地域の稲作農業の核となる施設にしていきたいと思っています。ただ、借金の返済計画を見るたびに心臓停止するほど緊張するのはボクだけでしょうか……

■ 4度目の涙・・・世界遺産落選～草刈りアート制作

「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」は4年連続のチャレンジにもかかわらず、残念ながら今年も世界文化遺産登録に推薦されませんでした。「北海道・北東北の縄文遺跡群」が推薦されるそうで・・・おめでとうございます。今後、推薦のハードルはもっと上がり厳しくなるそうですが、いつの日か必ず佐渡がエントリーされると確信しています。

そこで、トキの田んぼを守る会のおじさんたちが奮起し、草刈りアートの制作に挑みました。場所は田んぼアートが展望できる土手の斜面です。



昨年は東京農大の学生たちとワイワイ楽しくできたのですが、今年はおじさんばかり。しかも7月21日は30度を超える暑さの中、何の下準備もなくいきなり文

字の幅だけ割り付け、あとはそれぞれのセンス？のみで仕上げていくという暴挙です。制作文字はちょっとした大人の事情で、佐渡米をたくさん取り扱って毎年多額のトキ募金をして下さるコープデリ(生協さんですな)さんに忖度して「コープデリ♡トキサド」となりました。

結構な斜面を背負いの草刈り機で、しかもフリーハンドで文字を浮かべていくのですが、さすがにバランスが悪い。一番単純なカタカナ文字にしても「デ」はほとんど形が分からず、製作者以外の人が見ても全体を読むことは不可能ではないでしょうか。案の定、翌日色んな方々から「なんて読むの？」との質問攻めにあった次第です。



下準備の無い一発勝負で、しかも他人の言うことなど耳を貸さない勝手連なおじさんたちがすることですからこうなることは最初から分かってはいましたが・・・客観的に見てもアートとは無縁な産物と相成りました。「何かやろう」という気概だけでもほめてくださいな。

田んぼアートも今が見頃ですから、お暇な方もそうでない方も、是非一度ご覧ください。

30年産米の年間注文書を添付します。運賃の関係でご迷惑をお掛けしますが、何卒よろしくお願い致します。